

天文、宇宙に関するおすすめ Web サイト



気になるサイト
を見てみよう！

【研究機関／国内】

★国立天文台 <https://www.nao.ac.jp/>

日本の天文学研究(主に地上からの観測と理論)の中心研究機関の一つ。

正式名称は、大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台。本部は東京都三鷹市にある。その他、ハワイのすばる望遠鏡や南米チリの ALMA(アルマ)望遠鏡など国外で研究施設を共同で運用している。

>> よくある質問 <https://www.nao.ac.jp/faq/>

宇宙全般の質問、疑問を Q&A スタイルで紹介している。

>> ほしぞら情報 <https://www.nao.ac.jp/astro/sky/>

1 年間の星空の見どころや月の暦などを紹介している。

>> こよみの計算 <http://eco.mtk.nao.ac.jp/cgi-bin/koyomi/koyomix.cgi>

ある場所での日の出入り、月の暦、日食月食の見え方などを調べることができる。

>> 野辺山宇宙電波観測所 <https://www.nro.nao.ac.jp/>

法月惣次郎さんと赤阪鐵工所が製作した太陽強度偏波計がある。

>> 4 次元デジタル宇宙ビューワー「Mitaka(ミタカ)」 <https://4d2u.nao.ac.jp/html/program/mitaka/>

国立天文台が開発したフリーソフト(パソコン用)。観測データをもとに制作され、地球から宇宙の果てまで自由に移動して旅ができる。宇宙の構造を知る学習にも役に立つソフト。

>> youtube <https://www.youtube.com/user/naojchannel>

毎月の見どころなどが、短い動画でまとめられている。

★JAXA(宇宙航空研究開発機構) <https://www.jaxa.jp/>

日本の宇宙航空分野(ロケット、人工衛星、探査機の開発など)の研究開発とその技術・知識を社会のさまざまな分野に活かす活動(防災や通信など)を行っている。また、日本人宇宙飛行士もこの機関に所属し訓練を行っている。

>> ファン!ファン! JAXA <https://fanfun.jaxa.jp/>

JAXA の子ども向けの情報発信サイト。

>> はやぶさ2プロジェクト <http://www.hayabusa2.jaxa.jp/>

2020 年 12 月に地球に帰還する小惑星探査機「はやぶさ 2」のサイト。

>> ISS(国際宇宙ステーション)を見よう! <http://kibo.tksc.jaxa.jp/>

国際宇宙ステーションが見える日時が分かるサイト。スマホの場合は GPS で位置設定もできる。

※ドイツ航空宇宙センターのサイト(日本語選択可)では、星図が見やすくおすすめ。

<https://www.heavens-above.com/>

>> youtube <https://www.youtube.com/user/jaxachannel>

ロケットの打ち上げ映像や宇宙飛行士の動画などさまざまな映像を見ることができる。

【用語集、ニュースサイトなど】

★天文学用語集 <https://astro-dic.jp/>

日本天文学会が制作した天文学にかかわる言葉を検索できる Web 辞典。

★月探査情報ステーション <https://moonstation.jp/>

月、惑星の研究、探査に関する情報を発信するホームページ。さまざまな研究機関に属する研究者が協力して運用している。

★アストロアーツ <http://www.astroarts.co.jp/>

月刊星ナビを出版する会社。星空、宇宙、天文のニュースを海外のものも含め紹介している。天体写真の投稿コーナーもあり、星雲星団や月、惑星、星空などさまざまな写真が順次公開されている。

★sorae(そらえ) <https://sorae.info/>

宇宙開発や天文学、それに関わる製品など、さまざまなニュースを発信している。

【研究機関、企業／世界】

★NASA(ナサ)アメリカ航空宇宙局 <https://www.nasa.gov/>

宇宙開発の最新情報だけでなく、アポロ計画など過去の膨大な写真、動画のアーカイブを公開している。

>> HUBBLE SITE(ハッブルサイト) <https://hubblesite.org/>

ハッブル宇宙望遠鏡は 1990 年スペースシャトルによって宇宙に運ばれた口径 2.4mの望遠鏡。地上では大気などに邪魔され撮影できない鮮明な天体の姿を捉え、30 年以上たった今でも天文学の研究に貢献している。これまで撮影されたさまざまな天体の姿を画像、動画として紹介している。

★ESO(イーソ)ヨーロッパ南天天文台 <https://www.eso.org/>

ヨーロッパ 14 か国が南天の星空を観測するためブラジルと共同で設立した天文台。本部はドイツのミュンヘンにありチリに天文台を所有している。

アウトリーチに力を入れており、専門の映像制作者が映像動画を制作し世界に発信している。

★SpaceX <https://www.spacex.com/>

民間初の有人飛行を成功させた「クルードラゴン」を手掛けた宇宙開発企業。電気自動車で有名な起業家イーロンマスクが代表を務める。

>> SpaceX ISS Docking Simulator <https://iss-sim.spacex.com/>

ゲームのように「クルードラゴン」と ISS(国際宇宙ステーション)とのドッキングをシミュレーションできるサイト。

【天文台、プラネタリウムリンク集】

★日本公開天文台協会 <http://www.koukaitenmondai.jp/>

日本国内の公立、民間の公開天文台が会員となる会。「施設会員」をクリックすると全国の公開天文台のリンク集が表示される。

★Go! Planetarium <https://altairllc.jp/planetarium/>

プラネタリウムのリンク集。地図をクリックすると各県のプラネタリウムリストが表示される。